

竹富島教材解説

竹富島の観光 竹富島に住みついた若者たち

平良泉乃

基本的に前回のつくりによって、データやグラフを新しくしました。

『竹富島の観光』については、宿泊数に関して、前回の教材より2件増加しており、「なぜ、宿泊数が減少しているか」との問いに矛盾するので、この部分の質問を改正しました。また、西表島と竹富島の観光入域数比較や竹富島の月別の観光客数の比較についても訂正を加えました。

『竹富島に住みついた若者たち』については、質問の意味が繋がらないものや、意図が明確でないものが多かったので、それを改正しました。

竹富町の子どもたちがこの教材を使うにあたって、『竹富島の観光』では、竹富町のひとつの小さな竹富島が、多くの観光客を集めているということに気づき、竹富島の特徴や観光が竹富島にどのような影響を与えているか、民宿数が巻き返すことができたことの原因を考えてほしい。

次に『竹富島に住みついた若者たち』では、まず竹富島にどんな人が住んでいるのか、どんな暮らしをしているのかで島の様子をつかみ、自分たちの島の暮らしとの違いを、自分と近い年代を特に取り上げることで身近に感じてほしいと思う。また、伝統を守っていくためにはどうしたらいいかをひとりひとりに考えさせるために第3項で種取祭などの伝統文化を取り上げました。

最後に、この教材を作るにあたってご協力いただいたすべての方々に感謝します。